



## 平成31年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

平成30年8月14日

上場会社名 MRT株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6034 URL https://medrt.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 馬場 稔正  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 西岡 哲也 TEL 03-6415-5295  
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月14日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績（平成30年4月1日～平成30年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 所属する 四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	709	79.3	170	109.9	162	118.5	97	113.7	83	82.0	99	203.3
30年3月期第1四半期	395	35.5	81	△7.5	74	△11.6	45	△21.2	45	△21.0	32	△43.9

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	14.88	14.71
30年3月期第1四半期	8.74	8.03

#### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 所属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
31年3月期第1四半期	2,254	1,606	1,545	68.6
30年3月期	2,173	1,501	1,455	67.0

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
31年3月期	—	—	—	—	—
31年3月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成31年3月期の連結業績予想（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 所属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,100	39.9	40	△38.4	40	△49.5	25	△6.0	20	△35.8	3.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 -社（社名）、除外 -社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年3月期1Q	5,655,600株	30年3月期	5,253,000株
② 期末自己株式数	31年3月期1Q	208株	30年3月期	208株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年3月期1Q	5,614,677株	30年3月期1Q	5,247,516株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	4
(2) 要約四半期連結損益計算書 .....	6
(3) 要約四半期連結包括利益計算書 .....	7
(4) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	8
(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(セグメント情報) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当社グループを取り巻く医療・ヘルスケア業界においては、高齢化社会の進行とともに医師や看護師をはじめとする医療の担い手不足や地域偏在、そして診療科偏在が課題に挙げられ、医療従事者の需要はますます高まっております。現在、日本の医療費は、40兆円を超えており、2025年度には約60兆円を見込み、平均寿命の延伸、高齢者像の変化などの経済社会を踏まえて、医療費の削減に抜本的改革が求められております。

政府は、医療・介護分野における最先端技術の活用に取り組んでおり、遠隔診療においては、2018年度の診療報酬改定により、オンライン診療に係る管理料が加算され、遠隔診療の普及に向けた取り組みを進めております。さらには、骨太の方針2018年において、服薬指導を含めた「オンラインでの医療」の充実に向けて、次期以降の診療報酬改定における有効性・安全性を踏まえた評価など、ユーザー目線での取組に重点を置いております。

このような状況のなか、当社グループは、関東、関西エリアを中心に引き続き営業基盤の強化及び医師や看護師のネットワークの拡大を図り、非常勤医師紹介件数の増加及び前連結会計年度に連結子会社化した株式会社医師のとも及び株式会社CBキャリアによる常勤紹介件数の増加が寄与し、売上収益は順調に推移しました。

また、開業支援、事業承継・M&Aの仲介サービスの強化、女医によるマーケティング、商品開発やメディア掲載など医師に向けたサービスの多様化を積極的に進めたことにより、医療人材サービス以外の売上収益は大きく伸長しております。

一方、「遠隔診療ポケットドクター」については、医療機関への販売網の拡大や診療報酬の改定によりサービスの認知度は向上しておりますが、制度が導入されて間もないため、オンライン診療が有効に活用されるには当面時間を要するものであります。

今後の事業基盤の強化のため、東京、大阪及び福岡のオフィスを拡張並びに増員の結果、売上原価並びに販売費及び一般管理費が増加しました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上収益は709,218千円（前年同四半期比79.3%増）、営業利益は170,548千円（同109.9%増）、税引前四半期利益は162,843千円（同118.5%増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は83,522千円（同82.0%増）となりました。

また、売上収益の内訳は、医療人材サービス（医師、その他の医療従事者）653,328千円（同71.1%増）、その他55,889千円（同309.7%増）であります。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①財政状態の分析

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計につきましては、2,254,788千円となり、前連結会計年度末に対して81,132千円増加しました。これは、主に現金及び現金同等物が34,878千円増加、営業債権及びその他の債権が29,293千円増加、オフィス拡張に伴う建物附属設備等の有形固定資産が42,238千円増加したことによります。

## (負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計につきましては、648,698千円となり、前連結会計年度末に対して23,336千円減少しました。これは、主にオフィスの拡張に伴う原状回復費用に係る引当金が13,994千円増加しましたが、営業債務及びその他の債務が57,733千円減少したことによります。

## (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における資本合計につきましては、1,606,090千円となり、前連結会計年度末に対して104,468千円増加しました。これは、主に親会社の所有者に帰属する四半期利益の計上により利益剰余金が増加したことによります。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、862,273千円となり、前連結会計年度末に対して34,878千円増加しました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間の営業活動の結果得られた資金は68,517千円（前年同四半期比11.6%減）となりました。これは、主に営業債権及びその他の債権29,293千円の増加、営業債務及びその他の債務56,518千円の減少、法人所得税の支払額が55,013千円ありましたが、税引前四半期利益162,843千円の計上、減価償却費及び償却費10,659千円の計上等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間の投資活動の結果使用した資金は36,032千円(前年同四半期比34,188千円増加)となりました。これは、主にオフィス拡張に伴う建物附属設備等の有形固定資産の取得による支出33,217千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間の財務活動の結果獲得した資金は2,394千円(前年同四半期は2,906千円の使用)となりました。これは、主に新株予約権行使による株式の発行5,385千円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期(2018年4月1日～2019年3月31日)の通期の連結業績予想につきましては、2018年5月15日に公表しました通期連結業績予想から変更はありません。

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	827,394	862,273
営業債権及びその他の債権	219,490	248,783
棚卸資産	1,241	1,202
その他の流動資産	43,614	35,084
流動資産合計	1,091,740	1,147,344
非流動資産		
有形固定資産	68,085	110,324
のれん	434,023	434,023
無形資産	79,382	65,654
持分法で会計処理されている投資	102,677	95,198
その他の金融資産	268,312	270,315
繰延税金資産	95,399	98,842
その他の非流動資産	34,034	33,084
非流動資産合計	1,081,915	1,107,443
資産合計	2,173,656	2,254,788

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年 3 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (2018年 6 月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	239,336	181,602
借入金	11,964	10,438
その他の金融負債	43,343	53,413
未払法人所得税	65,682	68,975
その他の流動負債	141,033	146,821
流動負債合計	501,360	461,252
非流動負債		
借入金	7,142	5,677
その他の金融負債	76,667	76,846
退職給付に係る負債	53,108	56,654
引当金	23,002	36,997
繰延税金負債	10,754	11,271
非流動負債合計	170,674	187,446
負債合計	672,034	648,698
資本		
資本金	426,465	429,157
資本剰余金	377,807	380,556
利益剰余金	648,173	731,696
自己株式	△270	△270
その他の資本の構成要素	3,620	4,654
親会社の所有者に帰属する持分合計	1,455,796	1,545,794
非支配持分	45,825	60,295
資本合計	1,501,621	1,606,090
負債及び資本合計	2,173,656	2,254,788

## (2) 要約四半期連結損益計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)
売上収益	395,444	709,218
売上原価	△97,899	△160,804
売上総利益	297,545	548,414
販売費及び一般管理費	△216,477	△377,973
その他の収益	170	106
営業利益	81,238	170,548
持分法による投資損失	△6,454	△7,479
金融収益	2	2
金融費用	△272	△227
税引前四半期利益	74,513	162,843
法人所得税費用	△28,662	△64,849
四半期利益	45,851	97,993
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	45,880	83,522
非支配持分	△29	14,470
四半期利益	45,851	97,993
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	8.74	14.88
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	8.03	14.71

## (3) 要約四半期連結包括利益計算書

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)
四半期利益	45,851	97,993
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測 定する金融資産	△13,182	1,090
純損益に振り替えられることのない項目 合計	△13,182	1,090
税引後その他の包括利益	△13,182	1,090
四半期包括利益	32,669	99,083
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	32,698	84,612
非支配持分	△29	14,470
四半期包括利益	32,669	99,083

## (4) 要約四半期連結持分変動計算書

前第 1 四半期連結累計期間 (自 2017年 4 月 1 日 至 2017年 6 月 30 日)

(単位: 千円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素			
2017年 4 月 1 日時点の残高	426,075	377,089	533,442	△191	102,924	1,439,340	47,540	1,486,880
四半期利益			45,880			45,880	△29	45,851
その他の包括利益					△13,182	△13,182		△13,182
四半期包括利益合計			45,880		△13,182	32,698	△29	32,669
株式の発行	105	149			△44	210		210
所有者との取引額合計	105	149	—	—	△44	210	—	210
2017年 6 月 30 日時点の残高	426,180	377,239	579,322	△191	89,697	1,472,248	47,511	1,519,760

当第 1 四半期連結累計期間 (自 2018年 4 月 1 日 至 2018年 6 月 30 日)

(単位: 千円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素			
2018年 4 月 1 日時点の残高	426,465	377,807	648,173	△270	3,620	1,455,796	45,825	1,501,621
四半期利益			83,522			83,522	14,470	97,993
その他の包括利益					1,090	1,090		1,090
四半期包括利益合計			83,522		1,090	84,612	14,470	99,083
株式の発行	2,692	2,748			△55	5,385		5,385
所有者との取引額合計	2,692	2,748	—	—	△55	5,385	—	5,385
2018年 6 月 30 日時点の残高	429,157	380,556	731,696	△270	4,654	1,545,794	60,295	1,606,090

## (5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

注記	前第1四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	74,513	162,843
減価償却費及び償却費	16,058	10,659
減損損失	—	9,782
金融収益	△2	△2
金融費用	272	227
持分法による投資損益(△は益)	6,454	7,479
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△18,729	△29,293
棚卸資産の増減額(△は増加)	926	38
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△9,477	△56,518
その他	17,175	18,342
小計	87,191	123,558
利息及び配当金の受取額	2	2
利息の支払額	△49	△30
法人所得税の支払額	△9,609	△55,013
営業活動によるキャッシュ・フロー	77,534	68,517
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△454	△33,217
無形資産の取得による支出	△2,230	△2,814
その他	840	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,844	△36,032
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△2,991	△2,991
リース債務の返済による支出	△125	—
株式の発行による収入	210	5,385
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,906	2,394
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	72,783	34,878
現金及び現金同等物の期首残高	850,792	827,394
現金及び現金同等物の四半期末残高	923,576	862,273

(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは、医療情報プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。